

(様式1)

令和2年度「日中植林・植樹国際連帯事業」
助成申請書

記載例(参考)

番 号
令和 年 月 日

公益財団法人 日中友好会館
理事長 佐藤 重和 殿

住 所 東京都〇〇区〇〇8-9-10
団体名 NPO 法人〇〇〇〇〇
代表者氏名 〇〇 〇〇〇 印

「日中植林・植樹国際連帯事業」による植林事業として下記の事業を実施したいので、助成を申請します。

記

1 事業の概要

事業名	〇〇〇省砂漠化防止事業 (2021 年度)		
対象国 ※いずれかに〇	中国 ・ 第三国 (国名 :)		
植林実施場所	〇〇省〇〇市	植林面積	50 ha
事業の目的	事業実施地である〇〇〇地域は、急激な経済開発による過開墾、過伐採により、砂漠化面積は年々増加し、特に水土の流出が著しく生態環境の悪化、農地の劣化が進行している。さらに同地で発生する黄砂は地域住民の生活に様々な悪影響をもたらしていることから、住民の植林緑化意識が高まっており、近年、一部地域では住民による植林活動が行われている。 本事業はこれらの植林活動を支援するため、防風・防砂林の造林を行う。実施に当たっては地域住民に植林の意義や得られる効果などを説明し、積極的な植林活動の参加を促す。また、日本からもボランティアを派遣して現地住人と一緒に植林を行い、日中間の友好関係を深めるものとする。		
事業の内容	実施地域の概況 当該地域は〇〇市北部で北緯〇〇度〇〇分、東経〇〇度〇〇分に位置し、海拔〇〇m、平均気温〇度。 乾燥砂漠気候で平均降水量は〇mm、昼夜の気温差が大きく暴風が吹く日数は年間平均〇日、砂漠化の総面積は約〇km ² に及ぶ。 地域の人口は約〇万人、8割以上が農民で、土壌流出、砂漠化、黄砂に悩まされている。		

事業実施の 緊急性、必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急性：〇〇地域は中国全土の黄砂の主な発生源に位置し、近年は砂嵐の頻度と被害が拡大しており、中国のみならずアジア各地の環境にも大きな影響をもたらしており、中国や周辺各国における生態系を保全するうえでも急務である。さらに農地の劣化により地域住人の生活や収入も脅かされている。 ・必要性：本事業の実施は植生回復と砂漠化防止のため、土壌を固め、水土流出を減少するために極めて重要である。また、〇〇地域の生態環境を改善し、住民の経済発展を促進し、持続可能な開発を行うためにも有意義である。
植林の内容	〇〇地域の土壌条件に合わせ、乾燥、砂に強い苗木（〇〇、〇〇、〇〇の三種類）の植林を 50 ha 行う。うち、一部は地域住人の生活状況の改善を目的とし、果樹（〇〇）を含むものとする。苗木の高さは〇cm以上、植付密度は〇×〇、穴の規格は縦横深さ〇×〇×〇とする。
事業実施スケジュール	2021 年〇月 作業道整備 〇m 〇～〇月 地拵え 50 ha 〇月 事業広報活動 〇月 植林ボランティア派遣 〇月 植付 50 ha、〇本 〇月 保護柵 〇m 〇月 捕植 〇本、病虫害防止など保育管理
全体年次計画	3 年計画 150ha の造成 第 1 年度（2021 年）苗木購入 〇本、植付 50 ha 第 2 年度（2022 年）苗木購入 〇本、植付 〇ha 第 3 年度（2023 年）苗木購入 〇本、植付 〇ha
助成事業終了後における植林地の保育保護管理の確保方策	カウンターパートである〇〇〇〇会と連携し、専門の林業保護・保育者を組織し、成長状況の定期的確認、灌漑や農薬散布、剪定など必要な作業等を実施する。また、勝手な放牧など厳禁として巡回も行う。
カウンターパート（組織、活動内容、代表者等）	カウンターパートは〇〇省〇〇市の〇〇〇〇会。これまでも当団体と植林活動を実施してきた経験がある。会員も〇人以上おり、植林活動の他、〇〇や〇〇などのボランティア活動も長期にわたり実施している。現地住民との関係も良好で、日中友好の植林事業を実施する窓口としても信頼できる団体である。
技術者派遣計画	土壌調査、植林計画に係る技術者 2 名を派遣する。
ボランティア等派遣計画	当団体会員 18 名、スタッフ 2 名の計 20 名を派遣し、現地住民と一緒に植林活動に参加する。行程は 5 泊 6 日で、うち 2 日間で約〇本の苗木を植林するほか、最終日は現地住民との交流会を予定。
助成金交付申請額	7,852,000 円

(注) 写真、事業計画図等事業内容を理解する上で必要となる資料を添付。また、中国側または第三国側カウンターパートとの間に交わした助成を受けようとする植林事業の協力に関する文書の写しを添付。

(様式1)

2 事業計画

(円)

(円)

区 分	事 業 量	事業経費	助成経費	
植 林	苗木生産	本	0	0
	苗木購入	80,000本	1,881,000	1,881,000
	地拵	50ha	2,249,000	2,249,000
	植付け	50ha	1,192,000	1,192,000
	補 植	5,000本	79,000	79,000
	小 計		5,401,000	5,401,000
下 刈	ha	0	0	
保 育	50ha	1,311,000	1,311,000	
機材・資材調達		172,000	0	
基盤整備		1,339,000	0	
その他		750,000	0	
小 計		3,572,000	6,712,000	
事務経費		180,000	180,000	
技術者派遣	2人	600,000	600,000	
ボランティア等派遣	20人	2,300,000	360,000	
合 計		¥12,053,000	¥7,852,000	

3 収入・支出計画

(1) 収 入

(円)

区 分	積 算 内 訳	合 計
「日中植林・植樹国際連帯事業」助成金	植林費用、保育、事務経費、技術者派遣、ボランティア等派遣	7,852,000
その他助成金		0
自己資金	ボランティアの往復国際線費用等	1,940,000
中国側負担	機材・資材調達費、基盤整備費、宣伝費等	2,261,000
合 計		¥12,053,000

※中国での植林については、機材・資材調達や基盤整備の費用は中国側が負担する事業であること。

(様式1)

3 収入・支出計画

(2) 支 出

(円)

積算内訳		単価	数量		金額	事業経費 (千円未満切捨て)	助成経費	その他 助成金	自己資金	中国側負担
植林	苗木生産			本	0	0				
	苗木購入	〇〇×1元	15.9	28,500	本	453,150	453,000	453,000		
		〇〇×2元	31.8	25,000	本	795,000	795,000	795,000		
		〇〇×1.5元	23.9	26,500	本	633,350	633,000	633,000		
	地拵	1ha×2,830元	44,997.0	50	ha	2,249,850	2,249,000	2,249,000		
	植付け	1ha×1,500元	23,850.0	50	ha	1,192,500	1,192,000	1,192,000		
	補植		15.9	5,000	本	79,500	79,000	79,000		
小 計					5,403,350	5,401,000	5,401,000	0	0	0
下刈					0	0				
保育	保育作業	50ha×30元	23,850.0	55	日	1,311,750	1,311,000	1,311,000		
	防除作業	上記保育作業費を含む				0	0			
小 計					1,311,750	1,311,000	1,311,000	0	0	0
機材・資材調達費	森林造成用器具及び機材	スコップ12元	190.8	200	丁	38,160	38,000			38,000
		給水桶18元	286.2	80	個	22,896	22,000			22,000
	肥料及び土壌改良材	肥料1t×1,415元	22,498.5	5	t	112,493	112,000			112,000
	その他の資材					0	0			
小 計					173,549	172,000	0	0	0	172,000
基盤整備費	作業計画の作成		300,000.0	1	式	300,000	300,000			300,000
	苗畑整備				ha	0	0			
	防護柵整備		50,000.0	3	km	150,000	150,000			150,000
	灌水施設整備		75,000.0	2	式	150,000	150,000			150,000
	作業道等整備		60,000.0	5	km	300,000	300,000			300,000
	資材等運搬費					0	0			
	山火事防止施設					0	0			
	小規模治山施設					0	0			
その他基盤整備に必要な経費	灌漑ポンプ1台×13,836元)	219,992.4		2	台	439,985	439,000			439,000
小 計					1,339,985	1,339,000	0	0	0	1,339,000
その他	宣伝	普及看板、チラシなど	300,000.0	1	式	300,000	300,000			300,000
	事業起工式	交流会費用含む	450,000.0	1	式	450,000	450,000			450,000
小 計					750,000	750,000	0	0	0	750,000
事務経費	事務用品費	消耗品等	30,000.0	1	式	30,000	30,000	30,000		
	印刷費		50,000.0	1	式	50,000	50,000	50,000		
	通信費		100,000.0	1	式	100,000	100,000	100,000		
小 計					180,000	180,000	180,000	0	0	0
派遣技術者費	謝金	20,000円/6日間	120,000.0	2	名	240,000	240,000	240,000		
	交通費	往復国際線(羽田-北京。空港使用料、燃油サーチャージ等込み)	130,000.0	2	名	260,000	260,000	260,000		
	宿泊費	10,000円×5泊	50,000.0	2	名	100,000	100,000	100,000		
小 計					600,000	600,000	600,000	0	0	0
ボランティア等派遣経費	交通費	往復国際線(羽田-北京。空港使用料、燃油サーチャージ等込み)	90,000.0	20	名	1,800,000	1,800,000		1,800,000	
	交通費	マイクロバス1台	50,000.0	6	日	300,000	300,000	300,000		
	宿泊費		10,000.0	20	名	200,000	200,000	60,000	140,000	
小 計					2,300,000	2,300,000	360,000	0	1,940,000	0
合 計					12,058,634	12,053,000	¥7,852,000	¥0	¥1,940,000	¥2,261,000

(注) 積算内訳欄には経費毎の数量、単価、金額を記載

換算レート：1元×15.9円

(様式1)

4 団体の概要

団体名	特定非営利活動法人 ○○○○○	代表者氏名	理事長 ○○ ○○○
事務所所在地	〒123-4567 東京都○○区○○ 8-9-10 ○○ビルディング 11階		
TEL/FAX	TEL : 03-○○○○○-○○○○○	FAX : 03-○○○○○-○○○○○	
団体HP	URL : http://www.○○○.○.○○/		
組織	常勤役員数 構成員数	○名 ○○名	
沿革	19○○年に設立。 主に中国、東南アジアを中心とした地域での植林事業の支援やボランティア活動を行うために任意団体として設立した。19○○年には○○の活動を開始。20○○年には特定非営利活動法人○○○○○として法人登記を行った。 等記載。		
目的	※定款、寄付行為、又はこれに準ずる規約を参考として記載してください		
中国または 第三国における 活動実績	・19○○～19○○年 ○○の助成金で中国○○省に100haの植林を実施 ・19○○～20○○年 ○○の資金でフィリピン○○州に20haの植林を実施 ・20○○～20○○年 ○○の助成金でラオス南部に15haの植林を実施 ・20○○年 25名の大学生をカボジャへ派遣して○○のボランティアを実施 等記載		
直近会計年(度)の 収支状況	総収入額	○○○○千円	
	総支出額	○○○○千円	
担当者及び 連絡先	所属・役職 : ○○部 ○○長 氏名 : ○○○ ○○ TEL : 03-○○○○○-○○○○○ E-mail : ○○○@ncykkk.○○		
カウンターパートの 担当者及び連絡先	名称 : 中国○○○○○会 住所 : 〒○○○○○○○ 中国○○省○○○市○○号 所属 : ○○○部 氏名 : ○ ○○ TEL : 86-○○-○○○○○○○○○ E-mail : ○○○@cgk.○○		
その他	※その他、必要事項、参考になる事項について記載してください		